



夏休みが明けて約半月が経過しました。久しぶりの学校生活で疲れが出た人もちらほらと。少し頑張りすぎて疲れてしまったのでしょうか。以下、先生方の夏の思い出を読んで、少しほっこりしてみてください。9 月末には体育大会があり、中間考査を挟んで 10 月末には芸術鑑賞会があります♪ 2 学期の行事を楽しめるように、体調管理には十分気を付けて、いいリズムを作っていきましょう。

### 「翔平に恋した夏～in アメリカ～」

8 月上旬、アメリカのロサンゼルスに行ってきました。ロサンゼルスといえば、ハリウッドやカリフォルニアディズニーランド、ヤシの木と綺麗なビーチ…有名な場所はたくさんありますが、私の今回の旅行の目的は「大谷翔平選手」。つい先日まで野球のことはほとんど知りませんでした。WBC2023 がきっかけで大谷選手の大ファンに。どうしても大谷選手が見たくて、エンゼルスの本拠地まで追いかけることに決めました。そうです、これは推し活です。もはや恋なのかもしれません。笑

アメリカ滞在中は毎日球場に通い、4 試合も見てきました。特に印象に残っているのは、現地 8 月 6 日の試合です。この日は奮発して、ネクストバッターズサークルのすぐ近くの座席を取っていました。すぐ目の前に、打席に入る準備をする大谷選手！表情までばっちり見えました。とにかくカッコよかったです。最高でした。試合（負けました）後、夢見心地でふわふわしていたら、双眼鏡をなくしました。

もちろん 1 番の思い出は、大谷選手をひたすら見つめたことですが、街中や球場で知らない表現を見かけて調べたり、試合のチケットを直接窓口の人とやりとりして買ったり、英語を使って過ごした時間もとても楽しかったです。

次の目標は、投手・大谷選手を見ること！そのために、大谷選手、野球、英語をもっと知って準備したいと思います。来年も見に行きたい！！

### 「息子とバスケ W 杯」

4 カ月を越える我が子と初めて迎える夏休みでした。よくしゃべり、よく笑う子です。大変なこともあります。日々癒されています。宝塚市役所の近くの公園で夏祭りがあったので妻と子供を抱っこしながら一緒に行ってみましたが、かなりの大盛況で屋台の前に 1 時間ほど並びましたが、まあ進まず、子に限界がきて諦めました。行列に並んだのにも関わらず諦めるというのはおそらく初体験です。結局、近くの「あはや」でたこ焼きを買って帰りました。屋台の食べ物よりも、家で妻と子供の顔を見ながらゆっくり食べるたこ焼きの方がきつと美味しかったはず。

バスケ W 杯では、画面越しでの応援でしたが非常に盛り上がりました。知り合いの先生は沖縄まで見に行けたそうです。うらやましい！日本の勝利もパリ五輪出場決定も、昔からバスケに携わる身としては非常に嬉しい事ですが、個人的に一番胸を打たれたのは、日本の P G 河村勇樹選手の試合中の行動でした。彼はコートに入る前に、腰から上体を 90 度ほど曲げる深々とした一礼をします。かつて Bリーグのインタビューで一礼をする理由を聞かれた彼は「コートに立ちたくても立てない選手だったり、今自分がこうやってコートに立っていることは当たり前じゃないところを、試合に入る前に、コートに入る前に再認識するために、コートに入る前は一礼をして、全力で戦うということを誓って入っています」と答えていました。

彼にとってあの一礼はやはり、感謝であり、誓いであり、覚悟なのだ。それが自分のスイッチになり、心にも体にもプラスに作用する。そのような在り方が自分にも共通する部分があり、22 歳の彼に勝手に共感し、感銘を受け、胸を熱くしたわけである。もちろん、高校時代から知っている彼のバスケのプレーにも熱くなったのは間違いないが。

## 「試された夏」

みなさん今年は善い夏休みになりましたか？私は久しぶりにお盆休みをいただいて友人と島根、鳥取と3泊4日の旅行に出かけました。まあ思い出はまた話すとして、問題は「食事トレーニング」なのかというぐらい常に食べまくってしまったことです。海鮮や！肉！やっぱり海鮮や！と本当にヤバかった。もちろん体が3日で大きくなりました。これはアカンと鏡を見て思い、一念発起して8月15日から一日10kmのウォーキング&ランニングを始めました。1日目が過ぎ、2日目も過ぎ、3日目も過ぎました。こんなに運動って苦しかったんやと自分が試されました。走っていると自分から聞いたことがない音が聞こえます。4日目に来ました。雨が降りそうや！と言い訳して走るのをやめました。まさに3日坊主。弱い自分に屈した瞬間でした。5日目に来ました。晴れていましたが、たぶん何か上手い言い訳を考えて、また弱い自分に屈しました。2連敗。ダサすぎる。そして迎えた6日目。さすがにアカンと気を持ち直して再び走りに出かけました。また自分から聞いたことがない音が出ていましたが、何とかそこからは毎日続いています。急に「思い付きでやってもダメやな。」とか「続けるって大変やな。」とかこの歳になって改めて感じました。毎日弱い自分に試され続けて、勝ったり負けたり。そんな「試された夏」でした。あなた達はどんな夏を過ごした？また教えて下さい。

## 「久しぶりに戻ってきた光景」

私は電車に乗ることが好きだ。いわゆる「乗り鉄」だとか「撮り鉄」というほどではないが、大学生の頃は青春18切符を使って鹿児島や東京に行ったこともあるくらい。（青春18切符が気になる人は、ぜひ検索してみてください）また電車に乗るだけではなくて、途中下車をして現地の風を感じるのが好きだ。（何言ってんねんガス）天然ガス ※ギャグ

コロナ禍でここ数年は控え気味ではあったが、つい先日チビっこ2人を連れて久しぶりに行って来た（奥さんは家で休日）。最近、阪急電車で「ちいかわ」のラッピング電車が運行されていることもあり、阪急京都河原町まで…。行きは特急、帰りは雅楽で。

雅楽？知らない人もいるかもしれない。これは阪急電車が土曜休日ダイヤにのみ走らせている観光電車で、内装がとにかく豪華！窓が障子になっていたり、扇子が飾られていたり、座席が畳になっていて座布団が敷かれていたり。とにかく「京都」を感じさせる車両が追加料金なしで乗れる。一度乗ってみてほしい。子どもたちも上機嫌でおやつを食べて、良い休日やなあ…と思っていたら、電車内にムスメの水筒を忘れてしまった。

帰宅後、「ムスメの水筒は？」と奥さんに言われた瞬間、我が家に吹いた風は冷たかった（ひえ～…ざん！）。比叡山 ※ギャグ

## 「ぜひ参考に ～私の大学時代の夏～」

皆さんに近い方が参考になると思ったので、大学1年生の時の夏休みについて書いてみます！私の大学の夏休みは“約2か月”ありました。アルバイトやサークルの合宿、帰省（一人暮らしをしていたため）、友人と旅行に行くなど大学生になると様々なことが“自分で”選択できます。一方で今思えば、大学生の間に資格の勉強や海外へ行っておけばよかったとも思います。大学や専門学校への進学を考えている人はどのような夏休みにしたいですか？今のうちから考えてみましょう！

## 「夏といえば帰省 ～私の故郷はどこでしょう～」

私は帰省するときは、いつも車です。帰省先がとても田舎で、車が無いと不便だからです。私の故郷は九州にあり、片道約10時間かかりますが、ドライブしながら妻とゆっくり話をするいい機会になります。（普段は子どもの世話でバタバタしているので）ちなみに、九州って、「九」なのに、8県しかないんです。

さて、その8県の中でも、私の故郷は桜島・西郷隆盛・白くま（かき氷）が有名な県です。実は、あの電車好きの先生と同じ郡の同じ町なんです。地元には、名水百選（湧き水や河川の清澄な水）に選ばれた池があります。近年、隣町と合併しましたが、町のいたるところから清冽な湧き水がわき出すことから、「〇〇町」と改名されました。湧き水で運営する町プールがあり、水温はなんと16～17℃で、銭湯にある水風呂よりも冷たいプールです。今年は、そのプールにも行ってきました。冷たくてとても気持ちよかったです♪みなさんも夏に九州に旅行することがあったら、ぜひ行ってみてください。

さて、いったいどれが誰の夏の思い出でしょう？次号も夏の思い出編が続きます。また、みなさんの夏の思い出も教えてください。引き続き、スタサブでアンケート配信しているので、ご協力よろしくお願いします。それでは、よい3連休を☆